

## 平成 27 年度第 2 回茂原市子ども・子育て審議会 会議録

日時	平成 27 年 12 月 16 日 (水) 13 : 30 ~ 15 : 30
会場	茂原市役所 5 階 502 会議室
出席委員	中山会長、蕨副会長、深山委員、金坂委員、村上委員 (途中退席)、篠田委員、秋山委員、齋藤委員、木村委員、吉川委員、遠藤委員、吉田委員、田丸委員 (途中退席)、金坂委員
欠席委員	三ツ本委員、河野委員、大原委員、生駒委員
関係課	藤乗教育部次長、宮本学校教育課長、鶴岡課長補佐、
事務局	鈴木福祉部長、鶴岡福祉部次長兼子育て支援課長、渡辺課長補佐、麻生副主査
傍聴者	1 人

### 配布資料

- ・ 諮問書
- ・ 資料 1 公立保育所・公立幼稚園の今後の在り方について
- ・ 資料 2 茂原市公立幼稚園利用者定員の変更について
- ・ 参考資料 1 子ども・子育て新制度施行に伴う幼稚園・保育所から認定こども園への移行に関する調査
- ・ 参考資料 2 茂原市ひとり親家庭の現状
- ・ 茂原市公共施設 (保育所・幼稚園) の現状

### 会議次第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議 事
  - (1) 公立保育所・幼稚園の今後の在り方について【諮問事項】
  - (2) 公立幼稚園の定員の見直しについて
- 4 その他
- 5 閉会

#### (会長あいさつ)

今年度第 2 回目の審議会ということで、各委員には諮問事項の茂原市における公立保育所・幼稚園の今後の在り方についての意見を伺いたいと思っています。「これから子ども達をどのように育てていくのか。」という大きなテーマになっています。委員の皆様には熱心な協議をしていただきたいと思っています。よろしくお願い致します。

### 3 議 事

#### (1) 公立保育所・幼稚園の今後の在り方について【諮問事項】

事務局から、資料 1 及び「茂原市公共施設 (保育所・幼稚園) の現状」に基づき説明。

①現状の公立保育所・公立幼稚園の数について、老朽化に伴う施設状況や利用実態から公共施設の設置数についてどうお考えですか？

委員

保育所のことになってしまいますが、以前は子どもも多かったため、小学校区に1つということで保育所の整備をしてきたと思います。現在、利用者数が減ってきていて尚且つ老朽化してきていることを考えると茂原市の規模で公立保育所10箇所は多すぎると考えています。

委員

幼稚園についてですが、利用者数を見ていただいても分かるように公立幼稚園の数は多すぎると思います。

委員

利用者数が減ってきていることと、施設が老朽化してきていることを考えると、施設数は多いと思います。

委員

施設の数は多いと思います。教育・保育の質を確保するためには、ある程度の人数が必要だと思います。あまり人数が少ないと、人間を育てる上で難しいと思います。また、施設の数を減らした場合には、通園について考慮する必要があると思います。

委員

定員と入所している園児数を見ると確かに施設数は多いと思います。具体的にどのようにするのは、まだ検討段階だと思いますが、子どもが保育所に通所して成長する子もいますから、その子ども達の利便性が損なわれることがないように検討していただきたい。

委員

これについては、専門外なのでなんとも言えませんが、保育所に入所する条件を取り払うことができれば、この推計値も変わってくると思います。入所の条件を変えてもらえれば在り難いと思います。

委員

施設数については、皆さんと同じく多いと思います。

委員

子どもの入所数から考えると施設数は多いと思いますが、場所的には自分の家の近くで、すぐに迎えに行ける所にあった方が良いと思います。何かあった時に子どもを迎えに行くときを考えると遠いよりは近いほうが良いと思います。今ある中で上手に人数を調節してやっていただければと思います。

委員

施設の数は多いと思います。通園・通学に不都合が出ないようにする配慮は必要だと思います。学童クラブでも預け先がなくて働けない保護者の方はいます。単純に減らすだけではなく、受け入れ態勢の幅を広げてもらってから、減らしていけばいいと思います。

委員

入所の人数が少ないので施設数を減らしていくのは、しょうがないと思います。幼稚園に通わせている親としては、やはり家から近いほうが良いですし、車を持っていない保護者もいますので、徒歩や自転車で送迎している方もいます。今、行っている所が無くなってしまうと遠くなってしまいます。そうするとバス等が必要になってきます。値段的なところも変わってくる。そういったところがきちんとしていただけるのであれば、良いと思います。

委員

施設数は多いと思います。保育所の場合は、通勤先などの利便性もあると思うので、その所を考慮していただきたい。

#### 【質 疑】

委員

公立施設（保育所・幼稚園）の推計園児数で私立保育園・私立幼稚園利用者数を今後も現状維持で仮定していますが、この仮定はどのような根拠で設定していますか？

事務局

国の方でも民間に任せられるものについては、民間でやっていただく方針になっています。保育所・幼稚園についても民間の事業者を公立が圧迫するのではなく、園児数については現状維持を保っていきますということで設定しています。

#### ②将来的な茂原市の保育・教育について、公立がどうあるべきと思いますか。

委員

公立幼稚園がどうあるべきということについては、市長さんがいつもおっしゃっているように選択と集中というのを考えますと、統廃合を進めるのがベストだと思います。それを自然な流れの中でゆっくりと進めて行ったら良いと思います。その受け皿を私立幼稚園で受けていくのが良いと思います。私立幼稚園協会としましても市に協力していきたいと考えています。こちらについては、国の方針で進めてきています。

委員

例えば、DVの子の場合に公立で受けられて、私立で受けられないということはないと思いますが、そういった差というのは、今後、公立施設の統廃合がされて難しい面が出てこないか。近くに保育所と幼稚園がある所は、それぞれ良い面をもった認定こども園ができると良いかなという地域はあ

ります。皆さんの利便性を損なわない形で少しずつ統廃合していくのは、しょうがないと思います。これからは、保育所が子どもの家庭を支えるサポート基幹になってくるとと思いますので、そのような機能も無くさない様にしていきたい。

委員

大変なお子さんや障害を持ったお子さんについては、1対1で職員を配置しなければなりませんので、その人件費についても大変厳しい状況です。今あるケースですが、入園していた場合にはやめていただくことができないので、児童相談所と連携しながら、うちの職員も責任を持って対応しています。うちでも障害のあるお子さんを預かっていますが、市の担当課とも話しをしながらやっています。

委員

入園後に障害が分かったりした場合、退園することはできませんし、その子に対する感情が移ってしまっています。うちの園は、入る前に分かっている場合は、お断りをしています。障害児を見ることの出来るスタッフ・幼稚園教諭が非常に少ないです。今後、私立でも色々なケースの子どもを受け入れられるように推進していきたいと考えています。

委員

保育所では、0歳から入っています。0歳のような小さいお子さんの場合は、障害（自閉症等）が見えていないことがあります。そのような場合は、入園してもらっています。入園してもらってからはうちの方で責任を持って見て行きます。

委員

親御さんは、このような子（グレーゾンの子）のことを分かっていない。私が診察したケースは、3歳で気になるお子さんがいました。それで親御さんに「市等に聞いてみたらどうか？」というと大体、親御さんは怒ります。親御さんは認めないことが多いです。そのようなことを考えると公立施設はあった方が良くと思いますが、子どもの人数を見ていると公立施設を統廃合した方が良くと思います。

委員

「将来的にどうあるべきか？」という議論をするためには、定量的なデータを基に話し合うことが必要だと思います。現在の教育・保育に満足している所と満足していない所のデータも必要ですし、それらのデータを基に議論する必要があると思います。

委員

統廃合をしたとしても民間に全部を委託するのではなく、公立施設も残していった方が良い。

委員

障害児等を受け入れられるように公立施設もあった方が良い。

委員

浦安市では、保育園の整備をどのように進めたかといいますと、公立保育所は7園あり、その他はすべて民間にやらせる方針で増やしてきています。茂原市の場合、利便性からいうと、このまま残して、例えば本納保育所は現在69名いますので定員を70名にして残して、旧耐震の建物でやれる。東郷保育所も現在154名で定員160名にして、できるのならば10保育所・4幼稚園をそれぞれで残してやれたら一番いいと思います。しかし例えば、新治保育所は現在26名です。この施設を維持するというのは大変です。そういったことを考えると統廃合を考えていけないといけないと思います。それには、建物も新耐震で建てて、施設もきちんとした場合に「市として公立施設をどのくらい維持していけるのか？」とうことを考えていけないといけないと思います。茂原市の公立保育所・公立幼稚園の地図を見ると、市内の南の方で鶴枝保育所・中の島保育所・中の島幼稚園については、比較的近い所にありますので、こういった所を認定こども園として公立で維持していけるのか。あるいは、民間が認定こども園をやりますと、施設整備に約半分ぐらいの補助金がでますので、民間にやってもらうとか。市内の北の方ですと新治保育所と本納保育所の間くらいに市の用地があれば、そこで認定こども園をやるという図式みたいなのを示していただけると良いと思います。

会長

市としても案みたいなのはありますか？

事務局

福祉部と教育委員会で連携を図りながら担当者レベルですが話しをしています。

**③今後、保育所・幼稚園として施設を残すのではなく、保育所・幼稚園施設機能を併せ持つ認定子ども園の設置について、どうお考えですか？**

委員

認定子ども園の設置については、賛成です。すぐにといいのは中々難しいと思いますが、少しずつ進めていけたらと思っています。認定子ども園については、色々なタイプがありますが、それが市民のニーズにあった例えば先ほどお話にもありましたが、通園が遠かったら行けないというお話がありました。そのような場合は、バスで送迎して対応したら良いと思います。認定子ども園については、市で施設を建設すると補助金はでません。民間で建設すると補助金が出ます。それをうまく活用していけたら良いと思います。

委員

認定子ども園の設置については、賛成です。認定子ども園には柔軟性があると思います。補助金がでるのならば、民間でやっていただければ良いと思います。

委員

賛成です。保育所と幼稚園の良いところを併せ持った認定子ども園は良いと思います。

委員  
賛成です。

その他の委員についても全員賛成。

## (2) 公立幼稚園の定員の見直しについて

学校教育課から、資料2に基づき説明。

### 【質 疑】

委員

変更後の定員を1クラス35人以下にするということですが、例えば豊岡幼稚園で3歳児が35人いた場合に次の年で4歳児に上がった時には、外部からはだれも入れないということになりますか？

学校教育課

平成24年以降の利用実績では、35人を上回ることはありませんでした。また、翌年に学年が1学年上がってもその時には転出などもあり1～2人くらいは入園しています。定員35人で設定した場合でも受け入れについては問題ないと認識しております。

委員

豊岡幼稚園を大きく減らす理由はありますか？

学校教育課

1学級の数で見ますと基準では、1クラス当たり35人となっていますので、各園それぞれで1学級という捉え方で設定しています。以前は、豊岡幼稚園では2学級で維持してきましたが、ここ数年の園児の数を見ても2学級70人の数は必要ありません。公立幼稚園4園については、各学年1学級という設定になります。

以上